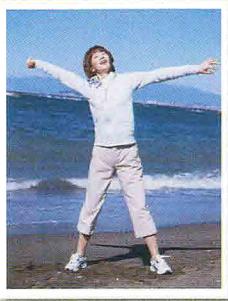


金属床の入れ歯 プラスチック床との3つの違い

違い① 金属床なら薄くて丈夫!! 違和感が少ない



プラスチック床の入れ歯は、強度を保つため、厚く製作する必要があります。これが大きな違和感の原因に。

金属床なら薄くて丈夫な入れ歯が作れるので、違和感も最小限にすることが可能です。

薄くて丈夫な金属床。違和感も最小限

金属床



プラスチック床



金属床はプラスチック床より
違和感が少なくなります

違い② カチッとした噛み心地 しっかり噛める!

プラスチック床は強く噛むとたわんでしまいます。さらに長期間の使用により少しづつ変形し、徐々に噛めなくなってきます。

金属床なら、たわみや変形も少ないので、しっかりと安定した噛み心地になります。



プラスチック床の変形



プラスチックは変形したり、たわみやすいため
しっかり噛めないばかりか痛みがでることも…

違い③ 食べ物の熱さ・冷たさをしっかり感じる 熱が伝わる

上あごをおおう入れ歯の場合、プラスチック床では温かいものや冷たいものを食べても熱を感じにくくなります。

たとえば、温かいお茶を飲んでも、上あごはその温かさをあまり感じることができません。

その点、金属床は熱の伝導にも優れているので、食べ物の温かさや冷たさをしっかり感じることができます。

金属床なら食事もおいしい

プラスチック床



温度が伝わりにくく
食事に不満も…

金属床



温かさ・冷たさが
しっかり分かる